

【青い銀杏の会 第7回総会／第11回大会 開催！！】

場所：大阪大学 吹田キャンパス内 銀杏会館 大会議室

• • • • •

【メーリングリスト「まいど！」始めました！！】

まだまだ参加者を募集していますので、ご登録がお済みでない方、ご質問のある方は事務局までお尋ね下さい。HP からも詳細をご覧になれます。

[illegible]

青銀会通信：会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

[illegible]

+--+ CONTENTS +--+

【1】エッセイ 評議員 兼松 泰男

(大阪大学 産学連携本部 教授)

【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ（各種団体の案内転載・再掲含む）

【3】編集後記

▼ ▼

【1】エッセイ

先月のエッセイは事務局長が2回目の登場。原因は私です。頼まれていたエッセイのことは×切が来るまで忘れていました。そして、またも今日が×切でした。実は私は×切破りの常習犯です。

大学事務も、ほとんど手を焼いています。科研費の請求を〆切破りで出したつもりが一番だった。などという変な事件も先日出ました。誰かがトラップをしかけてくれて、まんまとだまされ、助かった（うん？）訳です。

しかし、今すでに、午後 11 時 50 分。

先ほど、書き始めようと前号、前々号の谷事務局長のエッセイを見て、うーんと唸ってしまいました。

谷さん、しっかり書いてますね。2号目は苦しいところもあるけれど。なんて言えた立場

じゃないですね。本来、読者をうーんと唸らせて得した気持ちにさせるのが、メルマガのエッセイ。得した気分浸っている余裕がないのが残念。

×切の話は、学生さんたちも悩んで？います。Discovery Seminar という初学年の学生さんたちが、主体的に学ぶ授業、言わば研究のはしりを体験する授業を担当しています(ちょこっとだけ顔だしてます、というのが実態なのですが)。そこでのテーマが、「授業中、睡魔に打ち勝つには?」「授業中・バイト中におながが鳴るのを防ぐには?」などなど。私は、眠い授業がまずいんじゃないの?おながが鳴るのが気になるの?などと突っ込み質問を入れております。そのうちの一つが、「課題提出×切ぎりぎりを脱出するには?」というのがありました。おおっ、やるじゃない。期待に胸を膨らませながら、推移を見守っていたのですが、残念ながら、解にはなっていなかったようでした。いいところついてるけどね。

もう一つの授業「発明・発見!？」で、学生さんたちが、考えたのが「せっかち時計」。これは、遅刻防止という課題を解決するために、時計の進行が変速して正確な時間がわからなくなるという代物。そんなもん使えるかななどと言う話もあるし、×切日程とは全く異なるけれど、「間に合わせる!」という切実な思いは通じるところがある。

心理的な話。マネジメントの話。いろいろとからまってきますが、なんかうまく方法はないでしょうか。情報化が進み、約束が目白押し。携帯一本で、「遅れるから約束の方ずらしてくれないかな」なんてやっていると、なんとかなると思いきや、あげくのはてに、痛いしくじりをするこもしばしば。人間関係にもひびが入る。信用がた落ち。

ほんとに、誰か、まじめに研究していただきたいものです。そして、大学発ベンチャーに!!

もうすでに、あるなら紹介してください。「かたづけられない。整理できない。」と同じくらい切実。

整理術とならんで時間管理も、永遠?のテーマではないでしょうか。編集者や、事務局の皆さんのご苦勞を思うと、マーケットあり!ニーズあり!!

おっと、12時半になってしまいました。今日中の言葉はどこへ?

みなさん、くれぐれも、まねしないように、よろしくお願いいたします。これは、先行者特権ですので、お間違いなく。

【2】公募・イベント・セミナー等のお知らせ《再掲含む》

[バイオ関連イベントカレンダー] は↓

<http://www.kinkibio.com/cgi-bin/scheduler/sche6.cgi>

*** 公募・助成金情報 ***

平成 24 年度「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」の第 1 次公募

【公募期間】2012 年 3 月 21 日～4 月 19 日（最終日は正午迄）

【問合せ先】（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構省エネルギー部

担当者：「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」事務局

E-mail：shouene@ml.nedo.go.jp

【対象者】企業（団体等を含む）・大学等

【詳細 URL】http://www.nedo.go.jp/koubo/DA1_100017.html

第 89 回（平成 24 年度第 1 次）新技術開発助成

【公募期間】2012 年 4 月 1 日（日）～20 日（金）

【問合せ先】（財）新技術開発財団 TEL：03-3775-2021 FAX：03-3775-2020

E-mail：zaidan-mado@sgkz.or.jp

【助成対象】

[企業の要件]

- （1）資本金 3 億円以下または従業員 300 名以下で、自ら技術開発する会社であること
- （2）大企業（資本金 3 億円超、かつ従業員 300 名超）及び上場企業の関係会社でないこと

[開発技術の要件]

- （1）独創的な国産の技術であり、本技術開発に係わる基本技術の知的財産権が特許出願等により主張されていること
- （2）開発段階が実用化を目的にした開発試作であること。すなわち、“原理確認のための試作”や“商品設計段階の試作”は対象外
- （3）実用化の見込みがある技術であること
（過去に当財団の助成を受けたテーマの場合はその開発完了認定技術の改良のための新技術であること。）
- （4）開発予定期間が原則として 1 年以内であること
- （5）その技術の実用化で経済的効果が大きく期待できること
- （6）自社のみの利益に止まらず、産業の発展や公共の利益に寄与すること
- （7）同じ技術開発内容で他機関からの助成を受けていないこと

[助成対象外]

- （1）医薬品およびソフトウェア製品の実用化開発

(2) 国の承認審査のために必要な臨床試験段階の開発

(3) 研究段階、商品設計段階、量産化段階の技術開発

【詳細 URL】 <http://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html>

=====

CREST・さがけ平成 24 年度研究提案募集

=====

国の科学技術政策や社会的・経済的ニーズを踏まえ、社会的インパクトの大きい目標（戦略目標）を国（文部科学省）が設定し、そのもとに JST が推進すべき研究領域と、研究領域の責任者である研究総括を定めます。研究総括は、戦略目標の達成へ向けて科学技術イノベーションを生み出す革新的技術シーズの創出を目指した課題達成型基礎研究を推進します。

本事業のうち、「CREST」および「さがけ」では、研究総括が研究領域をバーチャル・ネットワーク型研究所として運営します。研究領域ごとに研究提案を募集し、研究総括が領域アドバイザー等の協力を得ながら選考します。研究領域のもとで、選定された研究代表者が研究チームを編成し（「CREST」）または研究者が個人で（「さがけ」）研究を推進します。

【公募期間】＜さがけ＞～平成 24 年 5 月 9 日（水）正午

＜CREST＞～平成 24 年 5 月 15 日（火）正午

【詳細 URL】 <http://www.senryaku.jst.go.jp/teian/top/koubo.html>

【お問い合わせ先】独立行政法人科学技術振興機構

イノベーション推進本部（戦略的創造事業担当）

研究領域総合運営部 / 研究推進部

〒102-0076 東京都千代田区五番町 7 K's 五番町

E-mail : rp-info@jst.go.jp [募集専用]

TEL : 03-3512-3530 [募集専用]

（受付時間：10:00～12:00 / 13:00～17:00 土、日、祝祭日を除く）

お急ぎの場合を除き、お問い合わせはなるべく E-mail にてお願いいたします。

=====

福祉用具実用化開発推進事業の公募予告

=====

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構は、平成 24 年度福祉用具実用化開発推進事業に係る助成事業者の公募を行う予定です。

なお、本事業は、平成 24 年度の政府予算に基づき実施するため、予算案等の審議状況や政府方針の変更等により、公募の内容や採択後の実施計画、概算払の時期等が変更される場合があります。

【公募期間】2012 年 4 月中旬～6 月中旬（最終日午後 17 時まで）（予定）

【概要・目的】「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」に基づき、福祉用具の開発を行う企業等に対して助成金を交付することにより、福祉

用具の実用化開発を推進し、高齢者、心身障がい者及び介護者の生活の質を向上することを目的としています。

【詳細 URL】 http://www.nedo.go.jp/koubo/EK1_100007.html?from=nedomail

【お問い合わせ先】 バイオテクノロジー・医療技術部 医療グループ

担当者：八木・小林 TEL：044-520-5230 FAX：044-520-5233

=====

平成 24 年度「環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト/生活支援システム
の国際研究開発・実証事業」

=====

本事業では、世界的な高齢化や生活水準の向上に伴う健康志向の高まりを受けて、今後高い成長が期待される医療、介護、健康、福祉等の生活支援関連産業において、我が国企業が強みを有するロボット技術を中心とした生活支援システムの研究開発・実証を、海外の介護、医療その他生活支援の現場のニーズを反映しつつ主に相手国にて実施し、相手国から我が国技術の有効性等の理解を得ることにより、我が国の当該分野における技術水準の向上に加え、海外展開や市場化の促進等を図ることを目的とします。

【公募期間】平成 24 年 4 月下旬～5 月下旬の予定

【事業期間】平成 24 年度～平成 27 年度

【対象者】企業（団体等を含む）、大学等

【詳細 URL】 http://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100017.html?from=nedomail

【お問い合わせ先】 NEDO 技術開発推進部 機械システムグループ

担当者：東海林、戸上、高津佐、真野

TEL：044-520-5241 FAX：044-520-5243

=====

びわ湖環境ビジネスメッセ 2012 出展募集

=====

【公募期間】～平成 24 年 6 月 15 日（金）

【お申し込み方法】下記 URL より申込書をダウンロードのうえ、下記宛先へお送りください。

【詳細 URL】 <http://www.biwako-messe.com/application/index.html>

【開催日】平成 24 年 10 月 24 日（水）～10 月 26 日（金）10:00～17:00（最終日は 16 時まで）

【開催場所】滋賀県立長浜ドーム（滋賀県長浜市田村町 1320） JR 田村駅から徒歩 5 分

【内容】

（１）展示会【事業者・自治体向けの環境ビジネスを一堂に展示する環境産業総合見本市】

出展予定：300 者・500 小間 展示面積：約 8,880 平方メートル

（２）出展者プレゼンテーション

（３）講演会・セミナー

（４）出展者交流会

【主催】滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会

名誉会長/滋賀県知事 嘉田 由紀子、会長/(社)滋賀経済産業協会会長 坂口 康一

(社)滋賀経済産業協会、滋賀経済団体連合会、滋賀県商工会議所連合会、滋賀県商工会連合会、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀経済同友会、(社)滋賀県銀行協会、(公財)滋賀県産業支援プラザ、(社)びわこビジターズビューロー、長浜商工会議所、彦根商工会議所、米原市商工会、滋賀大学、滋賀県立大学、立命館大学、龍谷大学、長浜バイオ大学、滋賀県、長浜市、彦根市、米原市

【入場料】無料

【お問い合わせ先】滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会 事務局

〒520-8577

滋賀県大津市京町 4-1-1 滋賀県商工観光労働部新産業振興課内

TEL : 077-528-3793 FAX : 077-528-4876

*** イベント情報 ***

●千里ライフサイエンスセミナー「スーパーコンピュータ「京」の医療・創薬分野への応用」【再掲】

日時：2012年4月20日(金) 10:00～16:55

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5階 ライフホール

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html#seminar-D1>

お問合せ先：(公財)千里ライフサイエンス振興財団 セミナー D1 事務局

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

●第13回大阪大学医工情報連携シンポジウム「医療機器の事業化」【新規】

日時：2012年4月20日(金) 12:40～17:00

場所：大阪大学吹田キャンパス 理工学図書館ホール

詳細：http://mei.osaka-u.ac.jp/symposium_new

お問合せ先：大阪大学臨床医工学融合研究教育センター

TEL：06-6879-6577 FAX：06-6879-6567

E-mail：mei-sec@mei.osaka-u.ac.jp

●J-BILAT 2012年第1回セミナー「日欧のイノベーション戦略と研究開発協力」【新規】

日時：2012年4月23日(月) 14:00～18:00(受付 13:30)

場所：品川フロントビル会議室(B1階)

詳細：http://www.j-bilat.eu/seminar/AS_1

お問合せ先：市岡 利康、PhD プロジェクトマネージャー(J-BILAT 担当)

TEL：03-6408-0281 FAX：03-6408-0283

E-mail：j-bilat-s@eu-japan.gr.jp

●BIOtech2012 - 第11回 国際バイオテクノロジー展/技術会議【再掲】

日時：2012年4月25日(水)～27日(金) 10:00～18:00(27日のみ 17:00 終了)

場所：東京ビッグサイト

詳細：<http://www.bio-t.jp/Home/>

お問合せ先：BIOtech 事務局 リード エグジビション ジャパン(株)内

担当：瀬戸・杉本・小木曾・ニエ・石本

TEL：03-3349-8509 FAX：03-3349-4922 E-mail：bio@reedexpo.co.jp

●酵素工学会 第67回講演会【再掲】

日時：2012年4月27日(金) 10:00～

場所：京都テルサ(京都府民総合交流プラザ内)

詳細：http://www.enzyme-eng.com/modules/pico03/index.php?content_id=10

お問合せ先：京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻 発酵生理学研究室内

酵素工学会 事務局 TEL・FAX：075-753-6462

E-mail：enzyme@adm.kais.kyoto-u.ac.jp

●第104回 彩都バイオサイエンスセミナー【新規】

「彩都バイオインキュベーション施設 入居者プレゼンテーション大会」

日時：2012年5月15日(火) 11:00~12:00(セミナー) 12:00~13:00(交流会)

場所：彩都バイオヒルズセンター 2階会議室A

詳細：http://www.osaka-bio.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=769

お問合せ先：彩都バイオヒルズクラブ（事務局：バイオ・サイト・キャピタル㈱）

TEL：072-640-1173 FAX：072-640-1080

E-mail：seminar@saitobio-hc.com

●新適塾「難病への挑戦」第10回会合【新規】

『消化器上皮幹細胞培養 “オルガノイド培養システム” の確立』

日時：2012年5月21日(月) 18:00~20:00

場所：千里ライフサイエンスセンタービル

8階 801-802号室（講演会） 6階 603-604号室（懇親会）

詳細：http://www.senri-life.or.jp/shinteki/shinteki_juku-nanbyou.html

お問合せ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団「難病への挑戦」係

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

E-mail：dsp@senri-life.or.jp

●中小企業総合展 2012 in Kansai【新規】

日時：2012年5月30日(水)~6月1日(金)

場所：インテックス大阪 6号館 Aゾーン・Bゾーン

詳細：<http://sougouten.smrj.go.jp/>

お問合せ先：中小企業総合展 2012 in Kansai 事務局

TEL：03-6441-4901 E-mail：info-sougouten@smrj.go.jp

●カナダ・オンタリオ州への企業誘致セミナー・交流会【新規】

～投資先としての魅力について～

日時：2012年5月30日(水) 18:00~20:00

場所：オステリア コルソイタリア（大阪市北区大淀南1-9-11）

詳細：http://r26.smp.ne.jp/u/No/216081/HGshI2H7ci0D_155563/0530_kanadaonnta.html

お問合せ先：大阪商工会議所 国際部 名越

TEL：06-6944-6400 E-mail：events@kcba-japan.org

【3】編集後記

ピクニック・バーベキュー・宴会・名所巡り・散歩・ジョギング・うたた寝・・・

皆様どのように桜を楽しみましたか。

水上バスでお花見弁当を味わいながら中之島・大阪城の桜を眺めた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

.....